

経営者のための

統合型

リスクリリング プログラム

次世代経営イノベーター育成コース

ファイナンス・リテラシー再構築コース

組織変革・人材活性化実践コース

経営に生きるリベラルアーツコース

ものづくり技術リテラシーコース

対象

- 中小企業・地域企業の経営者、役員、後継者
- 新規事業や組織変革に取り組む経営層、管理職
- 経営の学び直しを志向する経営者、管理職

必要なのは“トップの学び”

生成AIの普及や少子高齢化に伴う労働力不足など、いま経営を取り巻く環境は大きく変わっています。こうした時代に、これまでの知識や経験だけでは補えないさまざまな課題を乗り越えるためには、経営者自身の新たな学びが必要です。

佐賀大学では、そのような経営者の学び直しを支援するため、本プログラムを立ち上げました。

学びの目的

本プログラムでは、経営者が自社の事業・組織・人材・財務を統合的に捉える視点を学び、経営判断に必要な幅広い視野と意思決定力を高めることを目的としています。また、経営者を対象とした調査からは、経営者自身の学び直しが、本人のウェルビーイングを高めるとともに、企業や地域における人材育成投資とその成果を押し上げる可能性が示されています。

こうした学びを通じて、経営者を起点に組織全体の挑戦を活性化し、更なる発展につなげます。

各コースの概要

経営者のニーズに即した5つのコースから成るプログラムです。各コースは相互に関連しており、佐賀大学の教授陣や学外の専門家の知的資源を活用することで、理論と実践を往還する学びを実現します。

1 次世代経営イノベーター育成コース

データサイエンス・AI・ITの基礎理解を土台に、事業創出、マーケティング、デザイン思考を通じて、新たな価値創出と戦略構想力を養う。

2 ファイナンス・リテラシー再構築コース

財務・会計・資金調達を経営判断に活かす力として再構築し、投資判断や、経営の意思決定につなげる。

3 組織変革・人材活性化実践コース

人的資本経営の視点から、組織風土、リーダーシップ、従業員エンゲイジメント等を実践的に学び、自社の組織力・人材力強化につなげる。

4 経営に生きるリベラルアーツコース

幅広い教養を学び、経営の基盤となる視野と洞察力を養う。公開講座「みんなの佐大！オープンカレッジ」を活用。

5 ものづくり技術リテラシーコース

ものづくりに関わる技術者と経営者対象。ものづくりの基盤領域を体系的に学び直し、現場や技術者と同じ言葉で対話できる共通土台をつくる。複数の領域から選択可

← 学びの選択 経営者のための統合型リ・スキリングプログラム

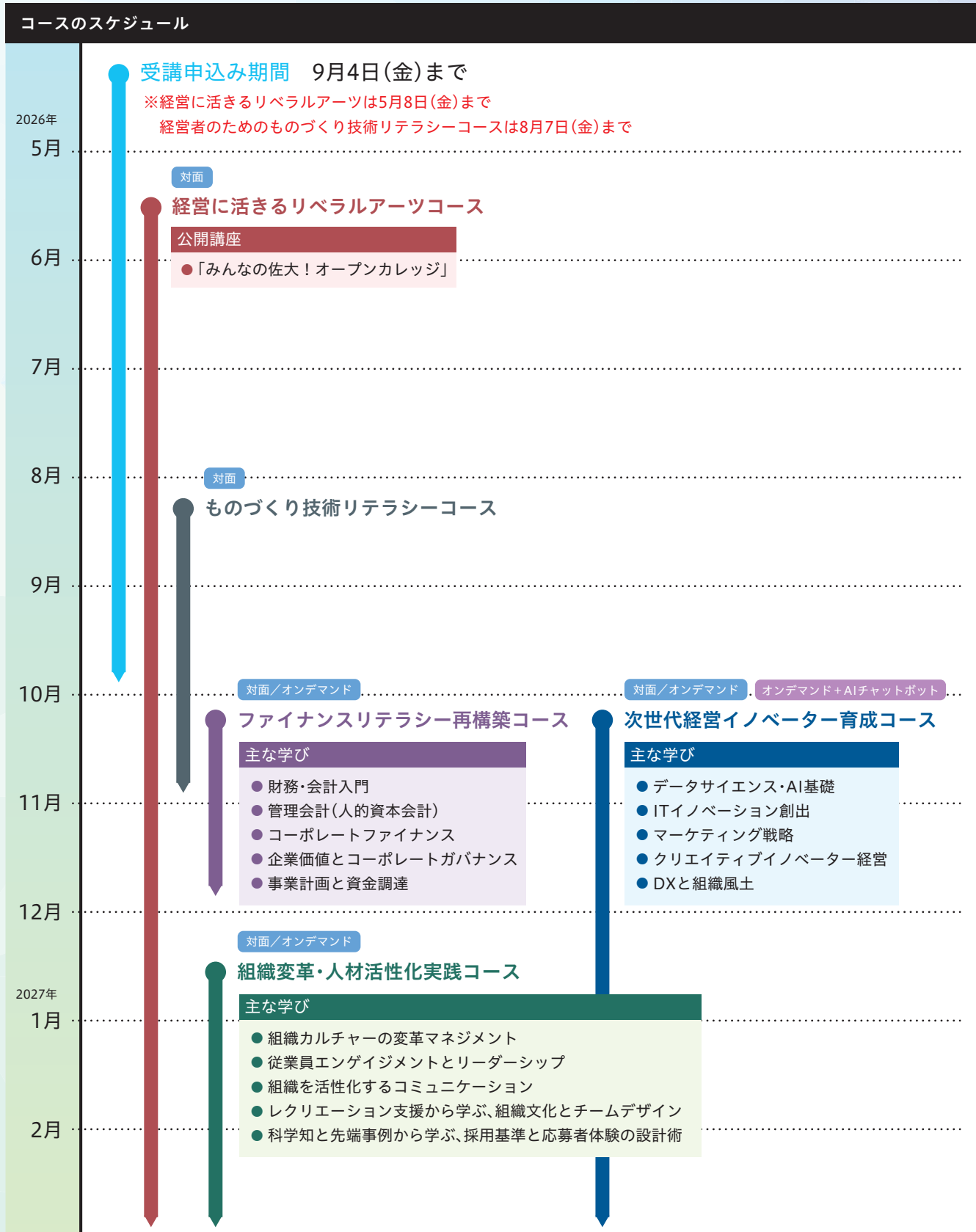
経営課題や関心に応じて複数のコース・講座を選択できます。

組み合わせ例 ※各コースにある1講座のみを選択することもできます。

- 経営基盤の再構築を目指したい。▶ **Core (コース1・2・3) :60,000円**
- 視野と判断力を伸ばしたい。▶ **Core + Liberal Arts (コース1・2・3・4) :64,000円**
- 製造業の経営課題を解消したい。▶ **Core + Monozukuri (コース1・2・3・5) :75,000円**
- 経営力を総合的に強化したい。▶ **Complete (コース1・2・3・4・5) :78,000円**

| 受講の流れ

1コース24～35時間(1講座3～6時間)程度で、約半年間のプログラム。
 関心、予算に応じて単体講座やコースを選択して受講できます。



データ×創造性で拓く、新たな事業と価値創出

次世代経営イノベーター育成コース

不確実性の高い時代において、経営者が事業創出と競争力強化を実現するためのコースです。

データサイエンス・AIの基礎理解を土台に、ITを活用したイノベーション創出、マーケティングによる戦略設計、創造的思考による新たな価値創出、組織風土までを体系的に学びます。

到達
目標

- DX・AI・ITの技術を理解した上で、「どう使うか」まで落とし込む。
- アイデアを事業に落とし込み、市場・顧客・競争環境を踏まえた戦略設計から実行・評価までを含む経営視点の獲得
- デザイン思考や創造的問題解決を通じて固定観念からの脱却を図り、次の成長につながる意思決定力と構想力の向上を目指す。
- 変革を進める組織の条件を理解する。

◆ 学びの分野

講座一覧

データサイエンス・AI基礎

□ 講師:佐賀大学理工学部 教授 皆本晃弥

対面/オンデマンド

01

経営判断のための共通言語づくり。データ・AIの基本概念を理解し、過度な期待や誤解を避けるための判断軸を獲得する。IT活用・サービス設計の理解を促進。

ITイノベーション創出

□ 講師:佐賀大学理工学部 准教授 掛下哲郎

オンデマンド+AIチャットボット

02

ITを経営の武器に変えるために、IT技術を理解した上で、どう使うかを学ぶ。ITによるサービス創出の考え方、サービスマネジメント・競争戦略を習得する。

マーケティング戦略

□ 講師:佐賀大学経済学部 教授 関庚炫

対面/オンデマンド

03

顧客ニーズの分析から、戦略立案に至る一連のプロセスを整理し、経営課題に即して活用できる知識とフレームワークの習得、戦略的思考力向上を目指す。

クリエイティブイノベーター経営 佐賀市事業と連携

□ 講師:佐賀大学芸術地域デザイン学部 教授 中村隆敏/准教授 阿部浩之

対面/オンデマンド

04

経営の「創造力」を拡張する。知識・戦略を踏まえた上での発想の飛躍を目指し、デザイン思考・創造的問題解決を通じて固定観念からの脱却を実現する。

DXと組織風土

□ 講師:佐賀大学経済学部 教授 羽石寛志

対面/オンデマンド

05

DX推進による組織変革と組織風土の関係を学び、DX推進による効果を高めるための組織の在り方を理解する。

◆ 講師紹介

担当講師一覧

佐賀大学 理工学部 教授
皆本 晃弥



専門は応用数学。数学や統計学を駆使し、画像・音声データから新たな特徴量を抽出する研究を展開。電子透かし、画像改ざん検知、内視鏡画像からの早期がん検出などに応用している。近年、数理・データサイエンス・AI教育に力を入れており、数学やコンピュータ関連書など約20冊の書籍を出版している。

佐賀大学 理工学部 准教授
掛下 哲郎



ソフトウェア工学、情報システム、データサイエンス等を専門とする。生成AIを活用したプログラミング教育やソフトウェア工学教育の再構築に取り組んでいる。JABEE専門職大学院認証評価委員会委員長、ISO/IEC JTC1/SC7/WG20委員、IFIP IP3 Standards and Accreditation Council Chairなどを務める。

佐賀大学 経済学部 教授
関 庚炫



専門はマーケティング戦略、消費者行動論。市場調査に基づき、店内行動やコミュニケーション戦略、新製品開発など、マーケティング戦略に関する研究を行っている。近年は、視点追跡手法を用いた店内コミュニケーション効果の測定モデルの構築に注力している。

佐賀大学 芸術地域デザイン学部 教授
中村 隆敏



専門は映像デザインとICT活用教育。地域資産を多様なメディアを用いてコンテンツ化し、新たな価値を持たせる仕組みの開発。ICT活用能力を基盤とした創造力を修得するプログラムの開発。さらに専門的なディレクション、プロデュース能力を持った人材育成、ICT活用教育の実質化における研究等に従事。

佐賀大学芸術地域デザイン部 准教授
阿部 浩之



専門は情報デザイン。複雑化し不確実性が高まる現代社会の価値創出の手段として、スペキュラティブデザインやサービスデザインを用いたモノ・コトのデザインを実践。IT系企業でのデザイナー・エンジニアとしての就業経験を活かし、産学官連携を推進しながら、地域におけるデザイン実践のありかたを探している。

佐賀大学経済学部 教授
羽石 寛志



専門は経営情報論。情報通信技術利用における人・組織の関係に関する研究を行っている。現在、佐賀大学経済学部長。佐賀県高度情報化推進協議会幹事、福岡財務支局アドバイザー、鹿島DX研究会相談役などを務めている。過去には、佐賀大学キャリアセンター長を務めた。

数字で語り、意思決定につなげる財務・会計・資金戦略

ファイナンス・リテラシー再構築コース

変化の激しい経営環境の中で、数字を根拠とした意思決定力を身につけるためのコースです。企業経営に不可欠な財務・会計・資金調達に関する知識を、経営判断に活かす力として再構築することを目的としています。講義と事例を通じて、実践的に考える力を養い、持続的な企業成長を支える経営基盤の強化を目指します。

到達目標

- 決算書の読み方や資金の流れを経営の視点から理解する。
- 数字を根拠に、人材・設備投資、コスト管理、資金調達などの意思決定する。
- 管理会計(人的資本会計)知識を元に、報酬・評価制度を設計する。
- 事業計画と資金調達の道筋を描き、成長段階に応じた資金戦略を検討する。

◆ 学びの分野

講座一覧

財務・会計入門

□ 講師:佐賀大学経済学部 准教授 山形武裕

対面/オンデマンド

01

経営判断とファイナンスの関係を学び、財務・会計知識の必要性を理解する。財務諸表の読み取り方を学び、決算書を経営判断に活かすことを目指す。

管理会計(人的資本会計)

□ 講師:佐賀大学経済学部 教授 角田幸太郎

対面/オンデマンド

02

経営判断に必要な内部の数字である管理会計の基本を学ぶ。人材に関わる各種指標を理解し、報酬・評価制度の設計ポイントについて事例を交えながら検討する。

コーポレートファイナンス

□ 講師:佐賀大学経済学部 教授 野方大輔

対面/オンデマンド

03

企業価値向上を目的に、投資・資金調達・資本構成の基本を学び、自社の財務戦略を点検・再設計する力を養う。

企業価値とコーポレートガバナンス

□ 講師:佐賀大学経済学部 准教授 篠崎伸也

対面/オンデマンド

04

「コーポレートガバナンス」は多義的で、対象や文脈により意味が異なり混乱しやすい。コーポレートガバナンスの知識を整理し、企業価値への影響を解説する。

事業計画と資金調達

□ 講師:諸井会計事務所

対面/オンデマンド

05

変化の速い経営環境下、将来を見据えた経営計画の立案の重要性を理解する。(収益計画、人件費計画、設備投資計画、資金調達計画など)

◆ 講師紹介

担当講師一覧

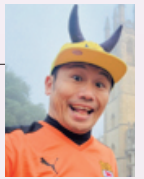
佐賀大学 経済学部 准教授
山形 武裕

専門は財務会計。会計基準に基づく会計処理と会計データの分析や株価データの分析が研究テーマで、他にディスクロージャーの効果や会計操作のプロセスなどにも興味がある。



佐賀大学 経済学部 教授
角田 幸太郎

専門は会計学。英国の語学学校に通ったことが人生の転機。プロフェッショナル組織の人的資源を研究対象とした業績を積み重ねている。著書に『プロサッカークラブのマネジメント・コントロール・システム』(同文館出版)がある



佐賀大学 経済学部 教授
野方 大輔

専門は経営財務論。株式、財務、役員構成、アンケートデータ等を利用して、ファイナンス分野の研究に取り組んでいる。エネルギー、観光、労働、環境問題といった別分野の課題にも興味がある。



佐賀大学 経済学部 准教授
篠崎 伸也

専門はファイナンス、企業論、コーポレートガバナンス。コーポレートガバナンスや企業の株主還元策に焦点を当て、日本企業の財務データや株価データを活用した研究を続けている。現在の研究テーマは株主還元策と関連の深い現金保有。



税理士法人諸井会計

税理士法人諸井会計は1966年に創業、今年度60周年を迎える。一般企業、医療機関、介護事業所などそれぞれ専門性をもって税務・会計を中心に経営の支援を行っている。これまでの過去の会計だけではなく、将来を見据えた未来の会計、経営計画の作成、業績の評価、課題への対応等経営支援に携わっている。

ファイナンス・リテラシー再構築コース

人的資本経営/ウェルビーイング経営を支えるカルチャー・リーダー・コミュニケーション

組織変革・人材活性化実践コース

経営者が自社の持続的成長を支える人と組織に向き合い、組織変革を実践するためのコースです。組織カルチャーが戦略の実行力や人材の活躍に与える影響を理解した上で、従業員エンゲイジメントを高めるリーダーシップ、組織を活性化するコミュニケーションスキル、組織力を高めるチームデザイン、企業の競争力を左右する採用戦略を体系的に学びます。

到達目標

- 組織カルチャーが戦略実行力や人材活躍に与える影響を理解し、自社の施策等に反映する。
- 従業員エンゲイジメントを高めるリーダーシップや組織の在り方を理解し、組織を活性化するコミュニケーション、チームのつながりを強めるレクリエーション支援の手法を身につける。
- 採用に関する最新知見を自社の人材獲得戦略に落とし込む。

◆ 学びの分野

講座一覧

01 組織カルチャーの変革マネジメント

□ 講師：九州大学大学院人間環境学研究院 准教授 池田浩

対面/オンデマンド

企業カルチャーが従業員の意欲や働きがい、組織の一体感に与える影響を理解し、自社の制度や施策、経営者自身の関わり方などの具体的な方法について考える。

授業開放を活用(学生と共に学ぶ)

02 従業員エンゲイジメントとリーダーシップ

対面/オンデマンド

03 組織を活性化するコミュニケーション

対面/実践

□ 講師：佐賀大学ウェルビーイング創造センター 准教授 小林百雲子

従業員エンゲイジメント向上のために重要な理論(ワーク・エンゲイジメント、心理的安全性等)を体系的に学び、今の時代の経営者に求められるリーダーシップを考える。

組織や人を活性化するためのコミュニケーション(傾聴、フィードバック、相談・交渉・提案手法)を体系的かつ実践的に学ぶ。

04 レクリエーション支援から学ぶ、組織文化とチームデザイン

□ 講師：佐賀大学教育学部 准教授 堤公一

対面/実践

組織の成果や人材定着に影響する人間関係の質とチームの結束を高めるために、レクリエーション支援の理論と方法を体験的に学ぶ。協力・対話を伴う活動を通して、組織力を高めるチームデザインの視点を養う。

05 科学知と先端事例から学ぶ、採用基準と応募者体験の設計術

□ 講師：株式会社ZENKIGEN 研究員 岩本慧悟/サービスデザイナー 岩谷真里奈

対面/オンデマンド

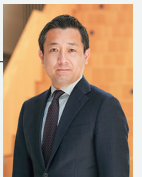
面接の評価観点設計の重要性、応募者の辞退を防ぐ惹きつけの設計、そして最近の応募者が重視する体験価値を、最新の研究知見と実データをもとに解説。

◆ 講師紹介

担当講師一覧

九州大学 人間環境学研究院 准教授
池田 浩

専門は産業・組織心理学。現在、産業・組織心理学会の副会長。組織における自律的モチベーションやセキュアベース・リーダーシップの研究に従事。著書に『モチベーションに火をつける働き方の心理学』(日本法令)他多数。



佐賀大学 ウェルビーイング創造センター 准教授
小林 百雲子

専門は組織心理学、臨床心理学。キリンパレージ株式会社等を経て現職。産業・労働分野での心理臨床実践に携わるとともに、ワークエンゲイジメント、パワハラ予防、組織開発に関する研究を行う。研究と実践の両面から働く人と組織を支援する。産業・組織心理学会優秀論文賞等受賞。



佐賀大学 教育学部 准教授
堤 公一

専門は教育レクリエーション支援学、ヘルス・スポーツプロモーション支援学。研究活動を社会に繋げていくために「佐賀のこういちお兄さん」として、地域の人や目の前の人を笑顔にしていこうプロジェクトや活動を行っている。社会教育士。レクリエーション・インストラクター。



株式会社ZENKIGEN 研究員/神戸大学 客員准教授
岩本 慧悟

専門は産業・組織心理学、組織行動論。ディップ、パーソル総研、カオナビ総研を経て、2021年よりZENKIGENにて、採用面接・職場コミュニケーションを研究。著書に『実践ピープルアナリティクス』『日本のジョブ型雇用』等。



株式会社ZENKIGEN サービスデザイナー
岩谷 真里奈

玩具メーカー企画開発職を経て、現在は株式会社ZENKIGENにて、新規事業開発および既存サービスの新規機能開発(採用DXサービスの新規AI機能等)を担当。顧客のお困りごとにより寄り添い、サービス開発を行う。



無料特別セミナー

個を活かす組織経営の実践

□ 講師：九州経済産業局

従業員の意欲を引き出すような「個を活かす組織経営」に取り組んでいる九州内の企業の実事例を紹介。

みんなの佐大！オープンカレッジ

経営に生きるリベラルアーツコース

対面

佐賀大学公開講座「みんなの佐大！オープンカレッジ」を、幅広い教養(リベラルアーツ)に触れたい経営者の皆様にも、開かれた学びの場としてご案内するコースです。ウェルビーイングを共通テーマに、佐賀大学の各学部がリレー形式で講座を担当します。日々の経営判断や人材育成の基盤となる「教養」を、大学という開かれた場で学び直し、科学、社会、文化、人間理解など、多様な視点から現代社会を読み解きます。専門分野に偏らない学びを通じて、視野を広げ、物事を多角的に捉える力を養うことができます。幅広い受講者が参加するため、自身とは異なる立場や価値観に触れながら学ぶことも大きな特徴です。

[講座テーマ例]

Well-Beingを学ぼう 佐賀大学 ウェルビーイング創造センター 准教授 恵明子

佐賀の生き物ヒトとなり 佐賀大学 農学部 教授 徳田誠

レクリエーションでニコリ元気！ 佐賀大学 教育学部 准教授 堤公一

人生100年時代に備える「元気の二刀流」～動ける身体と衰えないあたま～ 佐賀大学 教育学部 助教 大石寛

佐賀バルナーズが仕掛ける新しい社会貢献 佐賀バルナーズ

日本の地域と都市問題 佐賀大学 経済学部 准教授 田村一軌

国際交流実習報告(経済学部学生による発表) 佐賀大学 経済学部 教授 サーリヤ・デ・シルヴァ/准教授 孫友容

科学技術を享受する日常に潜む怒りの感情トレーニング:アンガーマネジメントの基礎知識 佐賀大学 理工学部 教授 山西博幸

葉隠 佐賀大学図書館

インタカルチュラル・ダンス・フィットネス・ワークショップ 佐賀大学 芸術地域デザイン学部 教授ホートン・ステファニー・アン
プロフェッショナル・フィットネス・インストラクター 宮田一輝

男と女の更年期・幸年期・抗年期 佐賀大学医学部 教授 田中奈美/准教授 中野理佳/助教 榎原愛/助教 石橋理恵子

ものづくり技術リテラシーコース

受講料

1領域 13,500円 - 15,000円

対面

ものづくりの基盤領域を体系的に学び直したい技術者と経営者を対象としたコースです。採用難の時代、技術の属人化・品質ばらつき・設備トラブルは経営課題です。経営者自身が技術の基礎を理解することで、投資判断と改善の優先順位が明確になり、技術者とのコミュニケーションも円滑になります。また、中核人材育成や技術継承を進めるには、経営が技術の全体像を理解し、育成投資の筋道を描くことが不可欠です。本講座は、地場企業の経営者が、電気・機械・化学の基礎領域を俯瞰しながら学び直し、技術者との共通理解を促進することや、現場改善と人材育成を同時に進めるための土台を提供します。4つの領域(基礎化学、材料工学、熱工学、電気電子)から選択して受講できます。

01 基礎化学

佐賀大学 理工学部 教授 山田泰教/准教授 藤澤知績/助教 小山田重蔵

化学基礎知識を持たれる方を対象にし、高等学校で学習した内容を基礎にしながら、大学での化学の基本となる物理化学・分析化学・無機化学・有機化学ついて講義する。

02 材料工学

佐賀大学 理工学部 教授 萩原世也/教授 服部信祐/教授 只野裕一/教授 武富紳也/教授 森田繁樹

機械工学の分野を熱力学、流体力学、機械設計、材料力学、機械力学・制御の5つのコースに分け、毎年2コースを行うものとする。通常大学の講義で行っている15コマの授業の内容を2コマにコンパクトにまとめた内容となっており、とくに一度習ったことのある社会人においては、短時間で習得ができる内容となっている。

材料力学に興味を持たれる方を対象にし、機械工学におけるものづくりの基本となる応力とひずみ、はりの曲げを中心に学ぶ。また、金属材料の基礎についても学ぶ。

03 熱工学

佐賀大学 理工学部 教授 宮良明男/教授 光武雄一/准教授 仮屋圭史/講師 石田賢治/助教 椿耕太郎

熱工学に興味を持たれる方を対象にし、熱工学のベースとなる熱力学、熱機関と冷凍空調機器のサイクル、伝熱工学、熱工学と環境との関わりの基礎を学ぶ。

04 電気電子

佐賀大学 理工学部 教授 木本晃/准教授 福本尚生

現在、身の回りにある種々の電気電子機器やセンサを理解するに当たり、最小限必要な基礎知識を学ぶ。電気回路と電子計測の基礎を習得することを目的とする。前半の電気回路では、電気回路の解き方、回路の性質・定理、電子部品(外形、回路記号)、半導体(p n 接合ダイオードとトランジスタ(バイポーラ、MOS)などを説明する。後半は、電圧、電流、抵抗の計測手法、演算増幅器の使い方、センサの使い方、マイコンを用いた測定について説明する。

